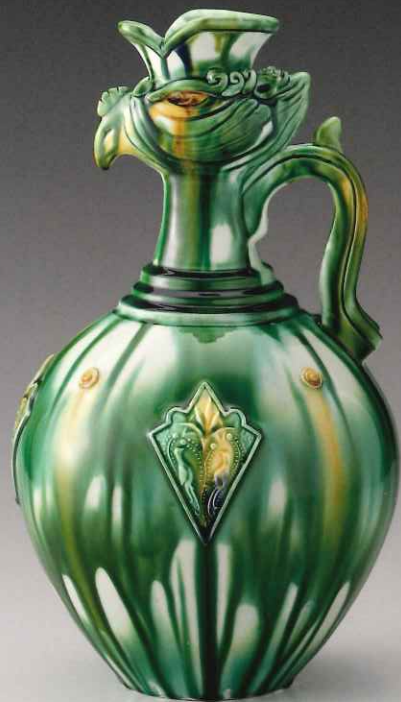


シルクロードの陶華
七代
加藤幸兵衛展



1. 三彩鳳冠壺
Φ16.5×H28.8 cm

シルクロードの陶華
七代 加藤幸兵衛展

2024年2月3日(土)～2月15日(木) (会期中無休)
10:00 - 17:30 (最終日は16:30迄)

- オープニングパーティー
2月3日(土) 17:00 - 19:00
- ギャラリートーク
2月10日(土) 14:00～



陶 歴

- 1995 七代加藤幸兵衛 襲名
 - 2001 岐阜県芸術文化顕彰受章
 - 2006 父 加藤卓男の逝去に伴いペルシヤ陶技を継承
 - 2007 ロシア・エルミターージュ美術館にて個展開催
 - 2013 ラスター彩技術の里帰りプロジェクト開始
イラン国立博物館にて「大ラスター彩展」開催
 - 2014 日本イラン文化交流に尽力した功績により外務大臣表彰受章
 - 2016 イラン陶芸家2名招聘、ラスター彩の技術指導を行う
文化庁より平成28年度地域文化功労章表彰受章
 - 2019 イラン女性陶芸家2名招聘、ラスター彩の技術指導を行う
外務省 日本イラン外交90周年事業、国立レザ・アバッセイ博物館に
ラスター彩陶壁寄贈、「メモリアルオブコウベイカトウ」展示室設置
 - 2023 岐阜県重要無形文化財保持者(三彩)認定
- 現在 岐阜県重要無形文化財保持者(三彩)
(公社)日本工芸会 正会員 ・(公社)日本新工芸家連盟 顧問
(公社)美濃陶芸協会 顧問 ・市之倉さかづき美術館 館長

カフェ & ギャラリー

ギャラリー 織部

〒507-0038 岐阜県多治見市白山町 2-222

10:00-17:30 年中無休

0572.56.8830



ごあいさつ

多治見駅北にギャラリー織部が誕生して五年が経過しました。この間、地元陶芸家をはじめ、絵画や他ジャンルの注目作家を取り上げ、今や多治見を代表する美の殿堂として揺るぎない歩みが続けています。そうした中、私も二回目の近作展を開催させていただく運びとなりました。牛歩の歩みながら少しでも前進し脱皮すべく日々制作に励みました。同好の皆様のご高覧と御叱声を賜れば幸いに存じます。

令和六年一月

七代 加藤幸兵衛



8. むらさき錆彩長方器「瀑」
30.0×17.0×H36.5 cm



7. 淡青釉陶額「龍壺賛歌」
 【陶板】18.0×H18.5 cm 【額】38.0×H38.5 cm



8. むらさき鏤彩鳳冠壺
 Φ18.6×H32.0 cm



4. 淡青釉金彩花文香炉
 Φ12.3×H15.0 cm



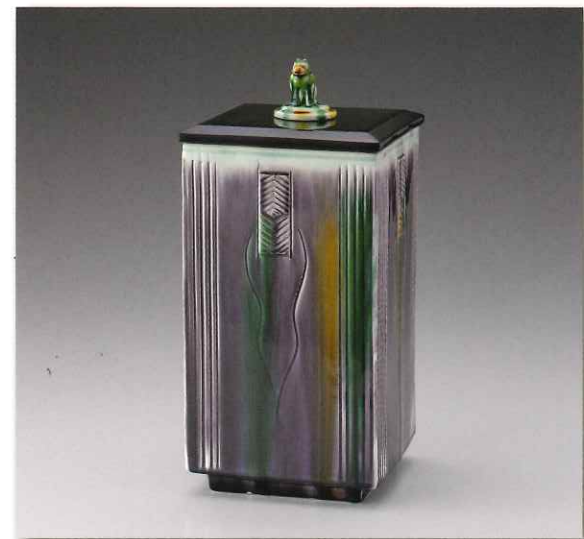
5. ラスター彩綺羅文方壺
 10.0×10.0×H30.5 cm

6. ラスター彩綺羅文方壺
 10.0×10.0×H30.5 cm

【綺羅文】^{きらもん}六世紀、日本に初めて仏教が伝来した際、日本書紀はこう記している「その仏像、^{きら}綺羅^ら綺羅し…」ラスター彩の新機軸を模索する中で、この語句に行き当たり、新文化への息吹を感じ取った次第である。



2. ラスター彩姑姫文鳳首瓶
 Φ15.8×19.0×H30.6 cm



3. むらさき鏤彩四方水指
 13.0×13.0×H27.5 cm